

<21 世紀政策研究所理事長>

タ ナカ ナオ キ
田 中 直 毅 略 歴

現職 経済評論家、 21 世紀政策研究所理事長

生年 1945 年

出身 愛知県

略歴 東京大学法学部卒業

東京大学大学院経済学研究科修士課程修了

国民経済研究協会主任研究員を経て、1984 年より本格的に評論活動を始め、
現在に至る。1997 年 4 月より 21 世紀政策研究所理事長。

現場へ行って情報収集を行う、新しいタイプのエコノミスト。1986 年の衆参
同日選挙の時には、「自民党＝保守二党論」を展開して注目される。

1994 年 12 月より 1997 年 12 月まで、行政改革の推進状況を監視する第三者機
関「行政改革委員会」（委員長 飯田庸太郎）委員及び行政改革委員会の官民活
動分担小委員会小委員長を兼務。

<政府諮問委員会委員等>

「税制調査会」（1997.4～）、「金融審議会」（1998.7～）、「会計検査懇話会」
（2000.4～）、「財政制度等審議会」（2001.1～）、「郵政三事業の在り方につい
て考える懇談会」座長（2001.6～2002.9）、「明日の裁判所を考える懇談会」
（2002.1～）、「刑政懇話会」（2002.9～）、「統計数理研究所評議会」（2003.6
～）、「日本経済の将来ビジョンを語る懇談会」（2003.9～）他

著書 「手ざわりのメディアを求めてー消費社会の現在」（毎日新聞社 1986）

「グローバル・エコノミー」（NHK出版 1988）

「日本のヴィジョン」（講談社 1990）

「最後の十年 日本経済の構想」（日本経済新聞社 1992）

「新しい産業社会の構想」（日本経済新聞社 1996）

「アジアの時代」（東洋経済新報社 1996）

「ビッグバン後の日本経済」（日本経済新聞社 1997）

「スーパー・ストラクチャー」（講談社 1999）

「市場と政府ー21 世紀日本経済の設計」（東洋経済新報社 2000）

「構造改革とは何か」（東洋経済新報社 2001）

「日本経済復活への序曲」（日本経済新聞社 2003）

「日本の新しいルール」（講談社 2004）等